



年度始学校長挨拶

天売高等学校長 田尻勝敏

例年になく雪の多い冬もようやく終わりを告げ、暖かな日差しと木々の芽吹きに春の訪れを感じられるようになってきました。

過日、第59回入学式を多くのご来賓、地域の関係者の皆様方のご臨席を賜り、挙行できましたことを、まずもってお礼申し上げます。多くの方々に見守られながら入学式に臨む2名の姿を見て、改めて地域の方々の本校に対する期待・関心の大きさが伝わってきて、教職員一同、身の引き締まる思いであります。

式辞の中で、本校の校訓「克己」を大切にし高校生活を送って欲しいということをお話しさせていただきました。論語の「己に克ちて礼に復る」からとった校訓は、働きながら厳しい学習環境に耐え、通った先輩たちの学びに対する姿、社会人としてのあるべき姿をあらわしたものであり、新入生の2人にもこれからの道標となる筈です。また、保護者の皆さまには、2人の持つ大きな可能性を高校生活の中で開花させるため、教職員一同、全力を尽くすことをお話しさせていただきました。

また、この度の人事異動で私と、英語を担当します鈴木祥平教諭の2名が着任し、平成25年度のスタートを切りました。今年度は、教職員11名で2年生4名、1年生2名を乗せた、天売丸を漕いでいきます。

私たちの住む天売がある羽幌町はもとより北海道においては、人口減少、少子高齢化に加え、グローバル化など様々な多くの課題を抱えています。こうした中、これらの課題を踏まえ地域を活性化し発展していくためには、本校の教育目標にある「社会の変化や地域の期待に応え得る、次代を担う有能な人を育む」にあるように人材育成をすることが大切であると考える。そのためにも、地域の皆さまのお力をお借りし本校の教育活動を推進していく所存でございます。どうぞ宜しくお願いします。

今年度も地域の皆様にご支援とご協力お願いし、年度始めの挨拶とさせていただきます。

今年度も地域の皆様にご支援とご協力お願いし、年度始めの挨拶とさせていただきます。



平成25年度入学式挙行

2名の入学生を迎えました

4月9日(火)天売高校体育館にて平成25年度入学式を挙行いたしました。入学したのは天売中を卒業した坂本翔君と萬谷佳帆さんの2名。式では萬谷さんが宣誓文を読み上げ、「勉学やクラブ活動などに意欲的に取り組み、天売高校の生徒として一層努力することを誓います」と決意を述べました。昼は働きながら、夜は高校に通うという2人の生活がスタートしました。



今年度の担任紹介！

1・2学年の担任の先生です

三宅 智先生

1学年担任 天売高校在籍6年目
教科：商業・情報

天売島に来て今年で6年目、天売高校で2回目の担任を持つことになりました。春から島の方々に会う度、「まだ転勤しないの?」「もうずっと島にいればいいしょ」「担任持ったらまた3年残らないと」と温かい言葉をかけていただきました。島の方々にはいつも励ましを頂き、とても感謝しています。

まだ教員として未熟な面も多いですが、坂本翔君と萬谷佳帆さん2名の担任として新たな気持ちで一生懸命頑張らせていただきます。よろしくお祈りします。



高橋浩司先生

2学年担任 天売高校在籍3年目
教科：理科・水産

初めての担任であった昨年度は、地域の方々からたくさんの助けをいただき、大変感謝申し上げます。また、引き続き担任になれたことをとても嬉しく思います。3学年がないため、2年生4人には最上級生として学校生活を引っ張っていくチャンスがあと2回あります。1回目の今年度は、失敗や変化を怖れず、新しい事に挑戦する姿勢を4人と一緒に鍛えていきたいです。よろしくお祈りいたします。



ようこそ天売高校へ 2名の先生が着任しました

田尻勝敏校長

教科：地歴公民

前任校：北海道登別明日中等教育学校



この度の人事異動で登別明日から赴任しました。4月1日にフェリーで到着した際の多くの人の出迎えに感動と共にその責任の重さを痛感いたしました。天売高校は、少人数ながらも町立の定時制高校として水産実習など地域と連携した特色ある活動や三修制を取り入れた教育課程などを実践しており全道的にも注目される高校であり、ここで勤務できることを非常に嬉しく思います。個人的には、天売高校での勤務経験のある知人がおり、「海産物がいい」「海鳥がすごい」「景色がいい」何より「地域の人たちがいい」と赴任までの間にたくさんの連絡が入りました。これから天売高校のより良い伝統をさらに前進させるべく微力ながら努力してまいりますので、宜しく願います。

鈴木祥平教諭

教科：外国語

新採用：獨協大学外国語学部英語学科卒業



今年から教員生活をスタートさせることになりました鈴木祥平です。教科は英語です。天売高校への赴任が決まったときは戸惑いや不安もありましたが、島や学校のことを知るにつれ、この地で教育活動に携わるのが楽しみになってきました。教員という教える立場ではありますが、私自身も学ばなければならないことが山ほどあり、生徒と共に成長できればと思っています。今年は私にとってチャレンジの年です。新しいことを始めるのは大変ですし、恐さもあります。時には落ち込んでしまうこともあるかと思いますが、そんな時はビシッと気合いを注入して頂ければありがたいです。緊張感を持ちながら楽しく積極的にチャレンジしていきたいと思っています。

2名の先生が転出しました 次の勤務地でも活躍を！

佐々木光晴校長

教科：地歴公民

転出先：北海道北見緑陵高等学校



校長室は余り居心地がよくありません。壁に貼られた先輩諸氏の写真に仕事ぶりを見られながら、ときには沈思黙考し孤独に耐え決断をしなければなりません。後ろ盾がある教頭時代とは、異なる重圧感がありました。後任の方にバトンを渡すために全力で走り抜けた今は、充実感と安堵感で一杯です。これも多くの方々からの激励やご支援があったからこそです。町立高校であり島民の思いや期待が詰まった学校を任されて、楽しく仕事をさせていただいたことに心から感謝しお礼申し上げます。島民の宝は、伝統や文化を尊重し郷土や母校を大切に作る気持ちと感じた2年間でした。素晴らしい出会いを財産にして、北見より皆さまのご健勝を祈念しております。

渡辺泰洋教諭

教科：外国語

転出先：北海道札幌西陵高等学校



31日、フェリー乗り場に行くまで島を出る実感がありませんでした。3年間本当に楽しい思い出ばかり。前向きな生徒たち、明るい島民、若い先生に囲まれ毎日毎日が充実していました。50を超えてグラウンドを走り回った島民運動会。学校祭では全力でヨサコイを踊ったり太鼓をたたいた。ロンババの炊事遠足で食べた焼き肉の味は一生忘れません。羽を追ったバドミントンでは生徒に全然勝てなくなっていました。骨折もした、ぎっくり腰にもなった、筋肉痛は一年中でした。離島の際色々な思いがこみあげてきて涙が止まりませんでした。新任校でも頑張ります、また笑顔で会いましょう。

今年度最初の生徒会行事「対面式」

生徒会を中心に2人の入学生を迎えました

今年度は、新入生2名と着任された2名を迎えた対面式となりました。3月中旬から新入生や着任された先生を歓迎するために生徒会役員で準備をしてきました。

前半は自己紹介で趣味や好きな教科、嫌いな教科、今年の抱負などを紹介しました。その後、定番SHOWという天売高校の定番のレクで大いに盛り上がりました。後半は体育館でバスケットボールを行いました。今年度初の生徒会行事となりましたが、各生徒が活躍し、親睦を深める良い機会となりました。今後は全校生徒6名で、生徒会行事を運営していきます。

